

事務事業名		林道舗装事業		会計		一般会計		事業種別		政策		開始		7		終了			
課等名		林務課		係等名		森林保全係													
基本計画上の位置づけ		政策		1		多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり													
		施策		11		支え、育む産業基盤づくり													
目的	対象(誰・何を)	未舗装の林道										対象指標	指標名及び単位		24年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	林道千遠線を舗装し、輸送力の向上を図る											地域再生計画・林道舗装延長(m)		0				
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)											その他計画・林道舗装延長(m)		0				
目標	種別	指標名及び単位										24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	舗装実施済延長(累計)/林道舗装全体計画延長(%)											0	47	100				
	成果指標	舗装実施済延長(累計)/林道舗装全体計画延長(%)											0	0	0				
	定性目標																		
事業概要	林道を舗装することにより森林整備や治山事業の輸送力の増強と、通行の安全確保を図る。																		
	平成21年度に、地域再生計画(H22～26年度の5ヶ年間)を見直したことにより、対象指標を変更した。(1,075m→1,500m)																		
24年度事業内容	事業内容										名称				活動指標				
	事業実績なし。																		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足													
事業費計(千円)①		0	0	0	11,977	(県)林道舗装事業補助金(国1/2、県1/100) (地)過疎対策(充当率100%)													
国庫支出金																			
県支出金					5,676														
起債					6,300														
その他																			
一般財源					1														
人件費計(千円)②		0		0															
正規職員所要時間					0														
臨時職員所要時間																			
総事業費①+②		0	0	0	11,977														
事業内容・目標達成状況の振り返り		計画に基づき、25年度に施工を行う。																	
改革改善の考え方	①問題点	未舗装区間が多く実施要望箇所が多数存在しているが、崩落の危険性が高い法面が多く舗装事業実施可能箇所が限られ、事業推進が困難な状況である																	
	②改革提案	工法検討や効率的な事業実施により、コスト縮減を図る																	